

令和6年度 西脇市 認知症地域支援推進員活動報告

認知症地域支援推進員について

- 1 認知症地域支援推進員：3名
- 2 認知症地域支援推進員の役割

①認知症の人やその家族を支援する体制構築に関する業務

認知症の人(若年性認知症含む)やその家族に対する相談支援
認知症カフェの運営支援・認知症初期集中支援チームとの連携
チームオレンジの活動支援

②地域において認知症の人を支援する関係者の連携促進に関する業務

キャラバンメイト連絡会の開催・在宅医療介護連携推進協議会の活動支援

③認知症の人と家族を支える地域資源の情報収集や提供に関する業務

西脇市認知症ケアネットの作成・市民への普及啓発・もの忘れ相談会の開催
関係機関への周知・ケアネットの整理により不足している社会資源の洗い出し

④認知症に関する研修会の企画・実施に関する業務

講演会の開催・認知症サポーター養成講座の開催支援
認知症サポーターステップアップ講座の開催

⑤その他認知症施策推進に関する業務

タッチパネルやチェックシート等による認知症の普及啓発、早期発見のための取組
上記により把握した要フォロー者の支援および支援体制の構築

報告者： にしわき北地域包括支援センター 岡本
にしわき南地域包括支援センター 足立
西脇市長寿福祉課 廣瀬

西脇市 認知症施策全体図

認知症予防・早期発見の推進	◆認知症チェックシートの啓発・配布 ◆認知症予防教室、もの忘れ相談会の開催 ◆認知症初期集中支援チーム ◆タッチパネルによる認知症の普及啓発・早期発見 ◆通いの場の開催支援
認知症医療体制の充実	◆＜医師会主催＞認知症対応医療連絡会 ◆＜医師会作成＞認知症診療連携パス・診断ガイド
認知症地域支援ネットワークの強化	◆認知症ケアネット ◆あんしんはーとねっと事業 （見守りネットワーク・SOS利用事前登録） ◆認知症サポーター養成講座、声かけ模擬訓練 認知症サポーターステップアップ講座 ◆チームオレンジの活動 ◆認知症介護者の会や認知症カフェ ◆認知症家庭支援訪問介護事業 ◆認知症高齢者等位置情報提供事業 ◆認知症本人及び家族の声のチラシ作成
相談窓口	◆認知症相談センター7か所 ・地域包括支援センター2か所 ・在宅介護支援センター5か所

標題 西脇市における地域共生社会・認知症バリアフリー実現にむけた取組

● チームオレンジの活動（集いの場）を開催

◎認知症サポーターステップアップ講座を受講された方を参集し「チームオレンジの活動に向けた集まり」を開催し、活動内容を検討。

◎令和7年3月17日（月）「チームオレンジにっしー」（集いの場）を開催。

◎参加者：29名（内、認知症サポーター18名）

◎目的：認知症の人やその家族、介護の悩みを抱える人などの孤立防止や不安軽減を目的とする。

◎内容：参加者同士が認知症や介護に関することを自由に話し、交流する集いの場。

チームオレンジにっしー
開催します！

日時

3月17日(月)
午後1時30分～午後3時00分

場所

西脇市市民交流施設1階
つながるスタジオ
(西脇市下戸田128番地の1)

チームオレンジにっしーとは？

認知症のことや介護の悩みなどなんでも話せる、みんな
で学べる集いの場です。
認知症の方や家族を温かく見守る「認知症サポーター」
も参加します。みんなで自由にお話しませんか？

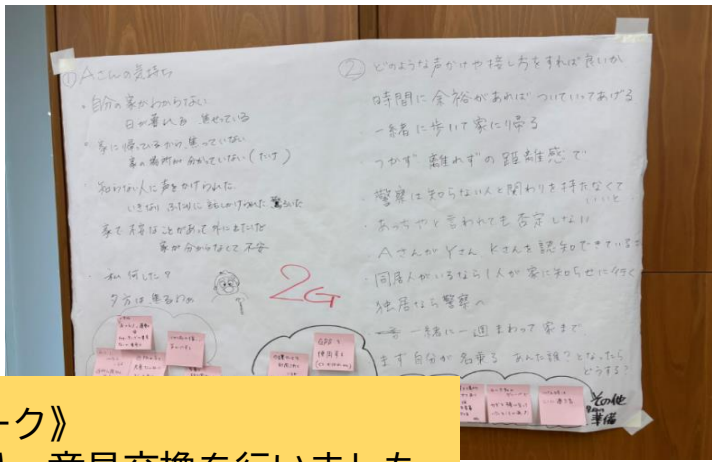
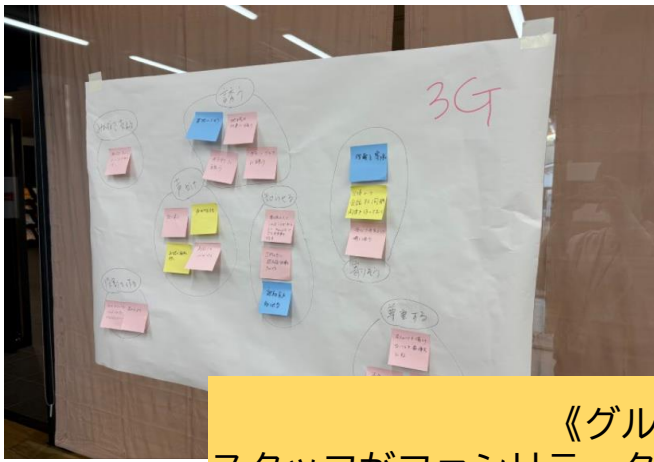
問合せ先

にしわき北地域包括支援センター ☎0795-27-8012
にしわき南地域包括支援センター ☎0795-27-8560

標題 西脇市における地域共生社会・認知症バリアフリー実現にむけた取組

●認知症サポーターステップアップ講座を開催

- ◎令和7年1月29日（水）に開催
- ◎16名の市民サポーターが参加
- ◎講座内容
 - ・認知症サポーター養成講座の復習
 - ・地域包括支援センター職員によるロールプレイを通して、グループワーク（KJ法）
 - ・チームオレンジについての説明
- ◎スタッフ：地域包括支援センター職員、西脇市長寿福祉課職員、認知症疾患医療センター相談員・心理士



《グループワーク》
スタッフがファシリテーターとなり、意見交換を行いました。

- 最後に・・・

認知症サポーターや市民の声をもとにチームオレンジの活動を開催することができました。参加者の方からも「認知症の方の家族の話が聞けて、気持ちが楽になった。」「集いの場に参加することで、外出する機会となった。」との意見もいただき、目的に合った活動になったと思います。

認知症サポーターステップアップ講座を受講される方の中には、実際に介護をされた経験のある方や地域の中で支えたいという熱意を持った方が多く、市民同士でつながることの大切さを感じました。

今年度も認知症サポーターの方とともに、支え合いの体制づくりを行っていきたいと思っています。